



# ふるさとの島もたゆとう瀬戸の海 笠岡物語



いちじくの抹茶ようかん

岡山県の西南部に位置し、西は広島県、南は瀬戸内海と接している「カブトガニのまち」として有名な笠岡市。古くから息づく歴史や伝統 - 街中を歩いていると時代を感じさせる古い建物と出逢えます。南部には約30の島々からなる笠岡諸島があり、そのほとんどが瀬戸内海国立公園に指定されており、年間を通じて多くの観光客が訪れています。



いちじくジャム

白石島  
とろける昆布



北木石ペン立て

**笠岡のお土産  
内海のたゆたい**  
「内海のたゆたい」は穏やかな笠岡の海の風情を名前にしたブランドです。美味しい食べ物や珍しい品々がたくさん。ぜひ、笠岡でこの魅力的なお土産をお求めください。

笠岡かまぼこ

その名のとおりカブトガニをメインテーマとした博物館で、平成2年に開館しました。館内に一步入るとドーム状の大空間が広がり、カブトガニに関する様々な展示を見ることができます。



笠岡市の出身で日本画壇に独自の画境を築き文化勲章の受賞者でもある故小野竹喬の偉業をたたえ、その功績を長く伝承するため、遺族から寄贈された多くの遺作遺品をもとに建設されました。



## 周辺の施設



家族で楽しめる  
**カブトガニ博物館**  
0865-67-2477

**竹喬美術館**  
0865-63-3967

島めぐり  
**高島**  
高島遺跡、真名井の井戸、高島行宮遺址碑、展望台、子ばらみ石  
**白石島**  
開籠寺、鋸岩、展望台、国際交流ヴィラ  
**真鍋島**  
ふるさと村資料館、ふれあいパーク、真鍋城跡、五輪石塔部

笠岡市の観光についてのお問合せ  
笠岡市観光連盟(笠岡市商工観光課) TEL.0865-69-2147

